



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日 東

上場会社名 株式会社クラレ 上場取引所
 コード番号 3405 URL <http://www.kuraray.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 (氏名) 井出 章子 (TEL) 03-6701-1070
 I R・広報部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	391,905	—	49,308	—	48,686	—	31,858	—
26年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 26,870百万円(—%) 26年12月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	90.77	90.52
26年12月期第3四半期	—	—

当社は、平成26年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、平成26年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期の連結経営成績(累計)および対前年同四半期増減率については記載していません。

〔参考〕

下記の%表示(調整後増減率)は、当第3四半期(平成27年1月1日から平成27年9月30日)に対応する前年同一期間(平成26年1月1日から平成26年9月30日)と比較した増減率です。

売上高 営業利益 経常利益 当期純利益 (単位:百万円)
 391,905 11.2% 49,308 23.9% 48,686 21.9% 31,858 29.9%

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	686,867	499,707	71.7
26年12月期	691,538	481,826	68.7

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 492,333百万円 26年12月期 474,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	18.00	—	9.00	27.00
27年12月期	—	18.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	22.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	540,000	—	66,000	—	66,000	—	40,000	—	113.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

前連結会計年度は、決算期の変更により、3月決算であった当社ならびに国内子会社につきましては、平成26年4月1日から平成26年12月31日までの9ヶ月間を連結対象期間としていました。このため、対前期増減率については記載していません。

〔参考〕

下記の%表示(調整後増減率)は、平成27年12月期に対応する前年同一期間(平成26年1月1日から平成26年12月31日)と比較した増減率です。

売上高 営業利益 経常利益 当期純利益 (単位:百万円)
 通期 540,000 11.3% 66,000 28.4% 66,000 29.5% 40,000 45.7%

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年12月期3Q	354,863,603株	26年12月期	382,863,603株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	3,735,906株	26年12月期	32,283,465株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年12月期3Q	350,961,019株	26年12月期3Q	一株

平成27年6月30日付で自己株式 (普通株式) 28,000,000株を消却しました。

また、平成26年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、前第3四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期の期中平均株式数 (四半期累計) については記載していません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2015年1月1日～2015年9月30日)の経営環境は、日本経済は個人消費の改善ペースが遅れるなど一部に弱さがみられましたが、緩やかな回復基調が続きました。世界経済は、米国は個人消費が底堅く好調に推移したものの、欧州は先行きに不透明感があり景気回復に力強さがみられませんでした。中国経済は当第3四半期に減速傾向が鮮明になり、新興国経済はまだら模様といった状況でした。2014年度終盤から続いた原油価格下落に伴う原燃料コストの低下は、一部の事業では販売価格の調整を余儀なくされましたが、当第3四半期連結累計期間の業績においてプラスに働きました。

このような状況において、当社グループは「世界に存在感を示す高収益スペシャリティ化学企業」を実現すべく、今年度よりスタートした新中期経営計画「GS-STEP」において掲げた経営戦略を順次実行しています。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は前年同期比39,352百万円(11.2%)増の391,905百万円、営業利益は9,525百万円(23.9%)増の49,308百万円、経常利益は8,733百万円(21.9%)増の48,686百万円、四半期純利益は7,329百万円(29.9%)増の31,858百万円となりました。

なお、前期と比較する場合については、当連結対象期間(2015年1月1日から2015年9月30日まで)に対応する前年同一期間(2014年1月1日から2014年9月30日)に調整した数値を前期実績とし、増減比を記載しています。

(単位：億円、単位未満四捨五入)

	前年同一期間	当第3四半期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	3,526	3,919	+394	+11.2%
営業利益	398	493	+95	+23.9%
経常利益	400	487	+87	+21.9%
四半期純利益	245	319	+73	+29.9%

(注) 前年同一期間の数値は監査を受けていません。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高			営業利益		
	前年同一期間	当第3四半期実績	増減額	前年同一期間	当第3四半期実績	増減額
ビニリアセテート	1,685	2,078	+393	362	414	+52
イソブレン	414	416	+2	47	55	+8
機能材料	395	422	+27	10	42	+32
繊維	358	343	△15	25	30	+5
トレーディング	881	888	+7	29	28	△1
その他	515	518	+3	20	17	△3
消去又は全社	△722	△747	△25	△94	△92	+2
合計	3,526	3,919	+394	398	493	+95

(注) 前年同一期間の数値は監査を受けていません。

[ビニリアセテート]

当セグメントの売上高は207,831百万円(前年同期比23.4%増)、営業利益は41,375百万円(同14.4%増)となりました。

- ① 光学用ポバールフィルムは液晶パネルの数量増および大型化により販売量が増加しました。また、LCD市場の拡大と偏光フィルム薄型化のニーズに対応するため、西条事業所での新ライン増設(2017年初稼動予定)を決定しました。ポバール樹脂は総じて堅調に推移しました。PVBフィルムは中国向けが伸び悩みましたが、その他の地域でカバーしました。水溶性ポバールフィルムは旺盛な需要を背景に順調に拡大しました。
- ② EVOH樹脂<エパール>は、自動車用ガソリントank用途、食品包装用途ともに順調に推移しました。

[イソブレン]

当セグメントの売上高は41,644百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は5,480百万円(同17.8%増)となりました。

- ① イソブレン関連では、ファインケミカル、熱可塑性エラストマー<セプトン>および液状ゴムは堅調に推移しました。
- ② 耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ>は、自動車用途は順調に拡大しましたが、LED反射板用途、コネクタ用途は第3四半期に中国の景気減速の影響を大きく受けました。

[機能材料]

当セグメントの売上高は42,223百万円(前年同期比6.9%増)、営業利益は4,214百万円(同328.5%増)となりました。

- ① メタクリルは、一部用途の中国向け需要が減少しましたが、高機能品へのシフトなどにより順調に推移しました。
- ② メディカルは、新製品の上市の寄与などもあり歯科材料の販売が好調でした。
- ③ 人工皮革<クラリーノ>は、新プロセス品の拡販が進み収益が拡大しました。

[繊維]

当セグメントは、高付加価値用途へのシフトにより順調に推移しました。この結果、売上高は34,299百万円(前年同期比4.2%減)、営業利益は2,996百万円(同22.2%増)となりました。

[トレーディング]

化学品関連事業は概ね堅調に推移しましたが、繊維関連事業は円安により海外加工費が上昇しました。この結果、売上高は88,796百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は2,756百万円(同4.7%減)となりました。

[その他]

その他事業は、総じて堅調に推移しましたが、一部の事業で中国の景気減速および円安による原料価格の上昇の影響を受けました。この結果、売上高は51,768百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は1,731百万円(同13.9%減)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年8月6日に公表しました連結業績予想については見直しの結果、現時点では変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,939	30,090
受取手形及び売掛金	104,988	100,430
有価証券	2,504	14,905
商品及び製品	74,201	77,843
仕掛品	13,788	12,575
原材料及び貯蔵品	19,107	21,731
繰延税金資産	4,694	6,554
その他	16,546	13,130
貸倒引当金	△571	△582
流動資産合計	269,200	276,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	52,729	53,395
機械装置及び運搬具(純額)	120,298	129,099
土地	21,999	22,260
建設仮勘定	62,590	54,254
その他(純額)	4,770	4,871
有形固定資産合計	262,388	263,880
無形固定資産		
のれん	31,217	30,208
顧客関係資産	34,745	32,668
その他	22,877	22,914
無形固定資産合計	88,840	85,791
投資その他の資産		
投資有価証券	54,342	46,133
長期貸付金	302	241
退職給付に係る資産	816	1,060
繰延税金資産	8,701	6,906
その他	6,993	6,226
貸倒引当金	△48	△52
投資その他の資産合計	71,108	60,515
固定資産合計	422,338	410,188
資産合計	691,538	686,867

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,027	36,193
短期借入金	12,087	7,184
コマーシャル・ペーパー	10,000	—
未払費用	7,957	10,181
未払法人税等	2,575	11,733
賞与引当金	4,957	7,658
その他の引当金	19	9
その他	29,311	16,074
流動負債合計	109,936	89,034
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	42,326	42,265
繰延税金負債	20,526	19,811
役員退職慰労引当金	175	180
環境対策引当金	852	798
退職給付に係る負債	10,053	9,636
資産除去債務	3,500	4,092
その他	12,341	11,340
固定負債合計	99,775	98,124
負債合計	209,712	187,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,955	88,955
資本剰余金	87,181	87,147
利益剰余金	285,561	274,996
自己株式	△38,110	△4,410
株主資本合計	423,588	446,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,276	10,292
繰延ヘッジ損益	65	△5
為替換算調整勘定	46,899	40,052
退職給付に係る調整累計額	△5,069	△4,694
その他の包括利益累計額合計	51,172	45,643
新株予約権	977	852
少数株主持分	6,087	6,522
純資産合計	481,826	499,707
負債純資産合計	691,538	686,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年9月30日)
売上高	391,905
売上原価	267,280
売上総利益	124,624
販売費及び一般管理費	
販売費	20,168
一般管理費	55,147
販売費及び一般管理費合計	75,316
営業利益	49,308
営業外収益	
受取利息	179
受取配当金	2,392
持分法による投資利益	2
その他	837
営業外収益合計	3,411
営業外費用	
支払利息	545
その他	3,487
営業外費用合計	4,033
経常利益	48,686
特別利益	
固定資産売却益	278
特別利益合計	278
特別損失	
固定資産廃棄損	267
投資有価証券評価損	195
特別損失合計	463
税金等調整前四半期純利益	48,501
法人税、住民税及び事業税	16,987
法人税等調整額	△884
法人税等合計	16,102
少数株主損益調整前四半期純利益	32,398
少数株主利益	540
四半期純利益	31,858

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年9月30日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	32,398
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	1,015
繰延ヘッジ損益	△71
為替換算調整勘定	△6,847
退職給付に係る調整額	374
その他の包括利益合計	△5,528
四半期包括利益	26,870
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	26,329
少数株主に係る四半期包括利益	541

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2015年6月24日開催の取締役会において自己株式の消却を決議し、2015年6月30日付で自己株式28,000,000株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金106百万円、利益剰余金32,948百万円および自己株式33,054百万円がそれぞれ減少しています。

(セグメント情報等)

当第3四半期連結累計期間(自 2015年1月1日 至 2015年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ビニルア セテート	イソプ レン	機能材料	繊維	トレーデ ィング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	184,356	24,119	28,858	26,139	87,165	350,639	41,266	391,905	—	391,905
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	23,474	17,525	13,365	8,159	1,631	64,155	10,502	74,657	△74,657	—
計	207,831	41,644	42,223	34,299	88,796	414,794	51,768	466,562	△74,657	391,905
セグメント利益	41,375	5,480	4,214	2,996	2,756	56,823	1,731	58,555	△9,247	49,308

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、活性炭事業、アクア事業、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△9,247百万円には、セグメント間取引消去1,298百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△10,545百万円を含んでいます。全社費用の主なもの、提出会社の基礎研究費、本社管理部門費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。